

受験番号	次世代学校教育創成 サブプログラム
------	----------------------

令和7年度

筑波大学大学院 教育学学位プログラム 博士前期課程
次世代学校教育創成サブプログラム入学試験問題（10月実施）

現職教員 1 年制プログラム 小論文

（10:00～12:00）

解答要領

次の事項に注意して解答しなさい。

1. 「解答はじめ」の合図があるまでは解答を始めてはいけません。
2. 「解答やめ」の合図があれば直ちに筆記用具を置いてください。合図の後も筆記用具を持っている場合には不正行為と見なします。
3. 小論文の問題用紙の枚数は「スクールリーダーシップ開発分野」が1枚です。
4. 解答する問題の番号を解答用紙の最初に記入してください。
5. 使用する解答用紙の枚数は、各問いの指示に従ってください。指示がない場合は、使用する枚数は任意とします。解答用紙のホチキスは外さないでください。
6. 日本語で解答してください。

【 令和7年度筑波大学大学院教育学学位プログラム博士前期課程
次世代学校教育創成サブプログラム入学試験問題 】

学校教育領域

小論文（スクールリーダーシップ開発分野）

1枚のうち 1枚目

次の2つの問いの両方に答えなさい。解答用紙の使用枚数の指定はありませんが、解答の際は必ず問題番号を明示し、それぞれに別の解答用紙を使用してください。

問題 1.

「非認知能力 (non-cognitive abilities/skills)」とはどのような特徴を持つ能力で、それを如何に育成することができるか。非認知能力の具体例を挙げながら、その特徴と育成の方法について論じなさい。

問題 2.

日本で2000年代以降、各地の教育委員会で導入され、全国的に広がった「新しい教員評価」では、評価結果を何らかの形で教員の処遇に反映させるものが多くみられる。このような教員評価制度が導入されてきた背景や影響について整理し、教員評価 (teacher evaluation) の在り方についてあなたの考えを論じなさい。